

社会人対象講座 キャリアアッププログラム

Basic subject Career Up Program

広島経済大学キャリアアップ・プログラム・メールマガジン 第158号(2016.02.18発行)

このメルマガは、どなたに転送いただいても構いません。

なお、本メールが不要な方は career-up@hue.ac.jp までご連絡ください。

【過去の CP 通信をご覧ください】:http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/cp_magazine.html

【お知らせ】

平成 28 年度(2016 年)のキャリアアップ・プログラムとカルチャー講座ホームページは現在更新中です。

更新しましたら CP 通信でお知らせしますので、しばらくお待ちください。

【目次】

・巻頭言……広島経済大学 経済学部

経営学科 教授 広田 堅志

・キャリアアップ・プログラムの特徴とラインナップ

・平成 28 年度(2016 年)キャリアアップ・プログラムとカルチャー講座 1 学期シラバス紹介

【火曜日 CP】 ビジネス文章表現

【水曜日 CS】 大坂の陣、真田幸村と敗者たちの物語

・Coffee break キャリアアップ・プログラムの 8 年間

・経大見聞録

・キャリアアップ・プログラム(CP)/カルチャー講座(CS)または本学に関する、ご質問やお問い合わせ

■巻頭言

広島経済大学 経済学部

経営学科 教授 広田 堅志

3 学期 CP 講師『実戦ビジネス中国語会話』

春節、中国の「爆竹」出荷量減と海外における「爆買い」増の背後

中華圏の春節(旧正月)を迎えて1週間が過ぎました。昔からは、正月を迎える1週間前から正月の15日までの期間は正月ムードが続きます。数多くの正月祝う伝統行事の中で、特に欠かせないのが2千年以上の伝統もあるといわれる爆竹や花火を打ち上げたりする習わしがあります。しかし、近年、深刻な大気汚染が社会問題となっている中国本土では、政府の規制が厳しくなったためか、市民の環境保護への意思が高まったためか、地元メディアの報道によりますと、今年の爆竹出荷量は2015年より25%減の5年連続減少と伝えています。市民からは、「新鮮な空気を吸うため、花火

を買わないのがいちばんだ」という声が聞こえる一方で、「年越しのにぎやかな雰囲気を堪能できるよう、僅かでも花火は上げたい」と長年の風習を諦めきれないという、住民からの風物詩が失われることへの反発の声も出ています。

環境保護への意識の高まりは、決して悪いことではありませんが、深刻な大気汚染をもたらした根本的な原因に正面から真摯に立ち向かって、その改善への取り組みと弛まぬ努力をもっと力を注ぐべきと思います。企業全般における社会的責任の風土もまだ育っていない中で、経済発展を最優先にし、環境汚染防止対策を後回しにする「先汚染、后治里」(先に汚染し、後で対策を講じる)という考えが基底にあったことがその原因であると言わざるを得ません。加えて、中国の環境問題においては、先進国と比べて、その時代的な差異(後発の利益・不利益)、社会的倫理秩序(価値観念・信用作り・教育の普及)などの社会背景の影響、さらに、報道の自由(企業や公権力の監視機能)などの社会システムがまだ整備されていない状況にあります。これらの課題への取り組みをいち早く着手し、そして長期にわたってこれを継続していくことが大事ではないでしょうか。

一方、2015年のユーキャン新語・流行語の年間大賞にも選ばれた「爆買い」。中国人による海外での「爆買い」増の外部要因としましては、中国経済成長に伴って所得水準が上がって日本を訪れる観光客が増え、大量に消費するようになっていくことが挙げられます。このほか、日本政府の短期滞在査証(ビザ)の発給要件の緩和、外国人が消費税を課されずに購入できる対象商品の品目(免税品目)の拡大など政策も中国人訪日客の拡大を後押ししていることも奏功しています。中国人訪日客の2014年の旅行消費額は5,583億円で首位となり、1人当たりの旅行支出額は23万円にも上ります。「爆買い」の場所は、ドラッグストア、家電量販店、スーパーマーケット、百貨店など様々で、「爆買い」商品は、魔法瓶、電子炊飯器、温水洗浄便座、セラミック包丁、ヘルスケア・化粧品、医薬品、文房具、お菓子など数えきれないほど、ありとあらゆるものを網羅し、いわば日用品から高級品まで、幅広い分野で購買意欲が拡大しています。

中国人訪日客の「爆買い」の内部要因については、中国の経済大衆紙「経済参考報」によれば、(1)中国製品への信頼性が低く、これが逆に海外での消費を刺激している、(2)中国では売買時のマージン(差額利益)が高いが、海外では割安と感じている、(3)中国では製品の品ぞろえが不十分などの要因があるとしています。一言とていえば、日本の商品の品質の良さに尽きます。この品質の良さというのは、商品の単価が高いか安いにかかわらず、品質の良いものを消費者に提供しています。最近の若年層の間で、日本の「文房具」がとても有名で、鉛筆、ボールペン、シャープペンシル、消しゴム、ホッチキス、ノート、修正液など、文具好きの学生の中には文房具を全て日本製で揃えている人もいます。「品質が良い」、「面子が立つ」、「贈り物に最適」という訪日中国人が爆買いする3つの条件として、熟年層は「炊飯器」、若年層は「文房具」で面子を満たす光景が見られるようになっています。

実は、海外における中国人の「爆買い」増の要因を裏付けるような話がありました。今年1月4日に、山西省太原市で開催された中国の鉄鋼石炭業界における生産能力過剰問題の座談会に出席した中国の李克強首相は、国内鉄鋼業界が深刻な生産能力過剰に陥っている一方で、高品質の鋼材の生産ができなく輸入に頼る現状を指摘しました。李首相は「われわれはボールペンの替え芯のボールという部品を含めて、ダイス鋼を生産する能力すらなく、輸入に頼っている。これらの構造的問題を調整する必要がある」と述べました。この発言は、中国の製造業全般が抱える深刻な問題が浮き彫りとなりました。環境問題にしる、製造業の高度化にしる、中国が直面する課題は決して楽なものではありません。中国企業の自らの真剣かつ弛まぬ努力と取り組みは待った無しです。

■キャリアアップ・プログラムの特徴と講座ラインナップ

はじめてチャレンジする分野のイメージをつかむ エントリー科目(入門)



キャリアの節目では、これまでの自分とは異なる分野の知識が、当然必要になったりするもの。そんな時のために、各分野の基本的な考え方、全体像、用語など、基礎知識をゼロの状態からじっくり学ぶ科目。

ビジネスの基本を再確認し基本をしっかりと学び直す ベーシック科目(基礎)



実際の社会はなんとなくこなせてきている。あるいはニュースなどで耳に聞くようになってきているという分野でも、きちんと勉強したことがないので再びしっかりと学び直し、そんなあなたのために、基礎から丁寧に教えます。

ワンランク上の自分になるためのひらめきをつかむ ステップアップ科目(応用)



ケーススタディ(事例研究)を中心に、教習員同士で議論しながらビジネスのヒントを得る講座です。語学や数学では採れない多くの知恵を手得て、ワンランク上の自分へとステップアップしましょう。

【キャリアアップ・プログラムの特徴】

- 自分の目標やレベルに合わせて、3つのレベル(エントリー、ベーシック、ステップアップ)があり、2016年は年間27講義から選択できます。
- スキルアップでライバルに差をつけたい方を徹底サポートします。

【会場は広島市内中心部 立町キャンパス】

【受講料】年間受講科目が増えると割引有り



受講数	お支払い総額	1科目あたり
1科目	12,000円	12,000円
2科目	23,000円	11,500円
3科目	33,000円	11,000円
4科目	42,000円	10,500円
5科目	50,000円	10,000円
6科目	57,000円	9,500円
7科目	63,000円	9,000円
8科目	68,000円	8,500円
9科目	72,000円	8,000円

※9科目以上は1科目あたり8,000円
法人・団体でとりまとめてお申し込みも割引対象となります。

【キャリアアップ・プログラムとカルチャー講座の1学期のラインナップ】

1学期	科目	タイトル	開講日
CP	月曜日	ベーシック	原価計算論の基礎
	火曜日	エントリー	コーポレートファイナンス入門
		ベーシック	ビジネス文章表現
CS	水曜日	エンタリー	確率・統計入門
	カルチャー	大坂の陣、真田幸村と敗者たちの物語	
CP	木曜日	エンタリー	国際経済学入門
		エンタリー	まるごとわかる！法人税
	金曜日	ベーシック	国際金融の基礎

※カルチャー講座 (CS) は受講料 5,000 円です。

【お詫びと訂正】

前回の CP 通信で水曜日カルチャー講座のタイトルが『**大阪**の陣、真田幸村と敗者たちの物語』(赤字：誤り)となっていました。正しくは今回のラインナップで示しましたが『大坂の陣、真田幸村と敗者たちの物語』です。

■平成 28 年度(2016 年)キャリアアップ・プログラムとカルチャー講座 1 学期の紹介

前回から引き続き、今回は 1 学期火曜日のキャリアアップ・プログラムと 1 学期カルチャー講座のシラバスをご紹介します。

《キャリアアップ・プログラム》

【火曜日 ベーシック科目】 定員 30 名(最少開講人数 5 名) 受講料 12,000 円

科目名	ビジネス文章表現	
副題	相手に伝わるわかりやすい文章を書きたいあなたのために	
担当者	木本一成	
講義日	毎週火曜日 5/24、5/31、6/7、6/14、6/21、6/28・・・計6回	
対象者	ビジネス文章表現に関心のある人	
到達目標	ビジネス文章表現の基本や文書作成の考え方を学び、文章表現の応用力を身につけます。	
概要	ビジネス文章の基礎は、相手に伝わるわかりやすい文章を書くことです。そのためには、ビジネス文章の特性を理解し、作成の考え方を身につけることです。その際に、ビジネス文書の書き方の規範(ルール)を知ることが大切ですが、同時に実際の場面で作成される文書の個々の背景・意図を理解することが肝心です。この講座では、実際の場面をできるかぎり具体的に想定して、何を、どのように書き、相手にどのような行動を促そうとするのかなどについて、議論と演習をまじえて行います。	
授業内容	第1回 5/24	説明書 ー表現主体者と対象との関係ー
	第2回 5/31	起案書・提案書 ー読み手の反応の先取りー
	第3回 6/7	報告文・調査書 ー分かりやすさと強調ー
	第4回 6/14	依頼書・指示書 ー相手の立場に立ってー
	第5回 6/21	お礼状・お詫び状 ー敬語と形式ー
	第6回 6/28	督促状・抗議文 ー表現の機能と目的ー
授業の形式	座学とディスカッション(演習)併用	
授業の進め方	毎時の授業は次のように進める予定です。 1)例としてよくないビジネス文書(NG 文書)を読み、問題点を話し合う 2)類似の NG 文書について経験を交流する 3)NG 文書が生まれる原因・背景を確認する 4)改善点を確認して NG 文書を書き直す ※4)については時間外での作業になることがあります。	
教材費などの追加負担	教材費の負担はありません。	

受講者へのメッセージ	ビジネス文書に関する様々な指南書が出版されています。これらの本で述べられている理論や事例を参考にしながら、文章を書いてみましょう。実際に書いてみることで、内容が良く理解できたり、さらに、自分の書き方の問題点が見えてきたりします。文章を書く上での課題や問題点が見えてきたらしめたものです。その問題点を意識し改善しようとすることで、自分の文章が驚くほど変わってきます。講師自身も決して優れた表現者ではありませんが、みなさんに文章を書くことの面白さを伝えたいと思っています。
講師紹介 (自己紹介)	木本一成（きもと かずしげ） 教養部 准教授 1958年生まれ。修士(教育学)。広島大学大学院学校教育研究科言語教育専攻修士課程修了。大学の附属中学校で国語科教育を担当するとともに、教員志望の学生の教育実習に携わる。中等教育課程における「生活文から論理的文章・創作文への展開」を研究テーマとしている。

《カルチャー講座》

【水曜日】 受講料 5,000 円 定員 20 名(最少開講人数 5 名)

科目名	大坂の陣、真田幸村と敗者たちの物語	
担当者名	長谷川泰志	
全体の授業内容	本講座では、大坂の陣で敗れ去った豊臣方武将たちに光をあて、彼らの物語がどのように作られていったのかを探っていきます。それは、読者の望む「嘘」が軽々と史実を飛び越えていく様子であったり、江戸幕府の政治的な意図が刷り込まれていく様子でもあります。	
授業内容	第1回 5/25(水)	大坂の陣の基礎知識～開かれた戦端、方広寺鐘銘事件
	第2回 6/1(水)	忠臣か裏切り者か、片桐且元の物語
	第3回 6/8(水)	天性無双の和睦使者、木村重成の物語
	第4回 6/15(水)	戦国最後の大豪傑、後藤又兵衛の物語
	第5回 6/22(水)	智謀の最強軍師、真田幸村の物語
	第6回 6/29(水)	猿飛佐助と真田十勇士の物語
授業の進め方	江戸時代の庶民が愛した『難波戦記』『真田三代記』等の軍記物語や講談資料、明治時代の少年たちが熱狂した『立川文庫』等を紹介しながら、歴史が物語に変わっていく様子をわかりやすく解き明かしていきます。	
教材費などの追加負担	教材の負担はありません。	
受講者へのメッセージ	伝説や逸話などもとりあげて、肩の凝らない話をしたいと思っています。歴史的背景を解説したり現代語訳を多用しますので、歴史や古文に馴染みがなくても心配ありません。ドラマなどのイメージと比較しながら楽しんでください。	

講師紹介
(自己紹介)

長谷川 泰志 (はせがわ やすし) 教養教育部 教授
 1958年広島市生まれ。慶應義塾大学大学院文学研究科博士課程満期退学。1993年より広島経済大学勤務(2002年より教授)。専門は『太閤記』、『信長記』等の軍記文学。共著書に『信長公記を読む』(吉川弘文館、2009年)、『承久記・後期軍記の世界』(汲古書院、1999年)、論文に「軍記の中の安国寺恵瓊」(「鯉城往来」3号、2000年)、「甫庵『太閤記』諸版の成立—正保三年版補入考—」(「国語と国文学」第68巻第1号、1991)など。

■ Coffee break

キャリアアップ・プログラムの8年間

社会人向け講義・講座はキャリアアップ・プログラム、カルチャー講座、公開講座のシティカレッジ、ひろしまカレッジなどありますが、キャリアアップ・プログラムは2008年より始まり8年が過ぎました。

過去8年間のキャリアアップ・プログラムのデータの中から複数回受講者数と受講動機をまとめてみました。

下記の2表をご覧くださいとお分かりのように、8年間で延べ2121名(実人数1044名)の方に本学のキャリアアップ・プログラムをご利用いただいております。また、2回以上受講された方は延べ人数で1522名全体の72%(実人数445名43%)いらっしゃいます。

このことでもお分かりのように、リピーターが多いということは、キャリアアップ・プログラムを一度受講された方の受講満足度が伺え、皆様方の口コミなどでこのキャリアアップ・プログラムが徐々に広まっていることが窺えます。

この場をお借りしまして、受講いただいた皆様方に衷心より感謝申し上げます。

複数回 受講者 2008～2015年8年間		
受講数	実人数	延人数
16回	1名	16名
12回	2名	24名
11回	4名	44名
10回	7名	70名
9回	5名	45名
8回	10名	80名
7回	10名	70名
6回	25名	150名
5回	27名	135名
4回	49名	196名
3回	82名	246名
2回	233名	446名
1回	599名	599名
実人数	1044名	2121名

受講の動機(きっかけ)									
	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	合計
社内で紹介・推奨		140	96	99	96	75	59	68	633
CP通信			34	44	49	46	54	75	302
ホームページ		22	30	43	24	27	25	44	215
大学関係者から聞いた		96		42	9	2	5	10	164
郵便物		19	10	41	18	21	5	6	120
友人・知人からの紹介		12	25	2	7	10	12	15	83
その他		39	27	5	1	4	3		79
会社からの指示			18	4	11	3	22	17	75
新聞広告		7	6	15	6	23	10		67
会社・他でチラシを見た		6	27	6	10	3	8	2	62
商工会議所からのチラシ		7	5	13	13	16			54
合計	267	348	278	314	244	230	203	237	2121

※2008年度は統計を取っておりませんので、受講者人数だけです。

■経大見聞録

本学のHPに掲載してある記事をご紹介します。活きた明らかな学生の表情がうかがえます。URLをクリックして、本学の学生たちの様子をご覧くださいと思います。

お仕事等の気分転換、コーヒープレイクにご覧いただけましたら幸甚です。

【2/4】平成 27 年度 部・サークル責任者研修会を実施しました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000009562.html>

【2/9】カンボジア国際交流プロジェクトが「第 18 回広島ユネスコ活動奨励賞」を受賞しました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/koudoukan/news/topics/0000009579.html>

【2/10】「素敵な大人の女性になる！ヘア・メイク講座」を実施しました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/spt/news/komachi/0000009584.html>

【キャンパスライフ】

<http://www.hue.ac.jp/life/index.html>

【クラブサークル活動】

<http://www.hue.ac.jp/life/circle/index.html>

■キャリアアップ・プログラム(CP)やカルチャー講座(CS)または本学に関する、ご質問やお問い合わせは下記の連絡先へご連絡ください。

〒731-0192

広島市安佐南区祇園五丁目 37-1

広島経済大学 教育・学習支援センター

お問い合わせは電話番号(082)871-9345 または E-mail career-up@hue.ac.jp までどうぞ。

HUE 広島経済大学
CAREER UP PROGRAM